

理科

溶解度

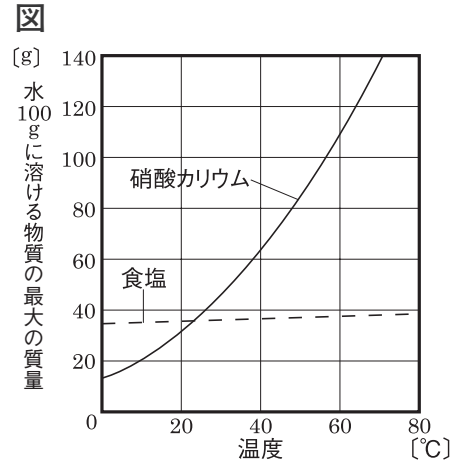
1 水溶液からとけている物質をとり出すために、次の実験を行いました。

〔実験①〕 A, Bのビーカーに60℃の水 100gをそれぞれ入れ、さらに、Aには硝酸カリウム、Bには食塩をそれぞれとけるだけとしました。

〔実験②〕 この2つの水溶液を20℃まで冷やすと、両方のビーカーに白い物質が出てきました。

〔実験③〕 一方のビーカーからはあまり物質が出てこなかったので、ビーカーを加熱して水を蒸発させ、固体をとり出しました。

右の図は、水100gにとける物質の最大の質量と水の温度との関係を表したものです。



- 物質がそれ以上とけることができなくなった水溶液を何といいますか。
()
- 実験②で、白い物質が多く出てきたのはA, Bどちらのビーカーですか。また、その量はおよそ何gですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
ア 40g イ 60g ウ 80g エ 100g
ビーカー () 量 ()
- 実験③で、とり出した固体をルーペで観察してスケッチしたものはどれですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
ア イ ウ エ ()
- 実験③のように、加熱して水にとけている物質を固体として取り出せる水溶液はどれですか、次のア～エから選び、記号で答えなさい。
ア エタノールの水溶液 イ アンモニア水 ウ 塩酸 エ ミョウバンの水溶液
()
- この実験のように、いったん水にとかした物質を再び結晶として取り出すことを何といいますか。
()

組 番 名前

かかった時間 正解数

分

- 1 (1) 飽和水溶液
 (2) ビーカー A 量 ウ
 (3) エ
 (4) エ
 (5) 再結晶

間違った問題を確認してみよう！

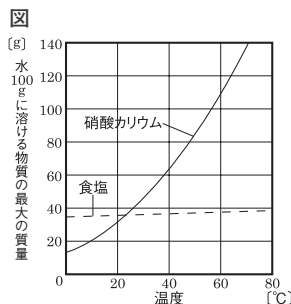
1 水溶液からとけている物質をとり出すために、次の実験を行いました。

〔実験①〕 A, Bのビーカーに60℃の水 100gをそれぞれ入れ、さらに、Aには硝酸カリウム、Bには食塩をそれぞれとけるだけとしました。

〔実験②〕 この2つの水溶液を20℃まで冷やすと、両方のビーカーに白い物質が出てきました。

〔実験③〕 一方のビーカーからはあまり物質が出てこなかったため、ビーカーを加熱して水を蒸発させ、固体をとり出しました。

右の図は、水100gにとける物質の最大の質量と水の温度との関係を表したものです。



- (1) 物質がそれ以上とけることができなくなった水溶液を何といいますか。
 ()
- (2) 実験②で、白い物質が多く出てきたのはA, Bどちらのビーカーですか。また、その量はおおよそ何gですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 ア 40g イ 60g ウ 80g エ 100g
 ビーカー () 量 ()
- (3) 実験③で、とり出した固体をルーペで観察してスケッチしたものはどれですか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 ア イ ウ エ ()
-
- (4) 実験③のように、加熱して水にとけている物質を固体として取り出せる水溶液はどれですか、次のア～エから選び、記号で答えなさい。
 ア エタノールの水溶液 イ アンモニア水 ウ 塩酸 エ ミョウバンの水溶液
 ()
- (5) この実験のように、いったん水にとかした物質を再び結晶として取り出すことを何といいますか。
 ()